



第二章 EIFS-J システムの概略

1. EIFS-J システムとは

EIFS-J システムとは EIFS JAPAN のトレードマークであり、販売代理店契約を締結している **United Coatings 社**、**Wind-lock 社**、そして弊社オリジナルの EIFS-J 製品で構成された EIFS(外断熱工法)のことです。



EIFS-J システムは、防火・準耐火・耐火構造の大臣認定および劣化等級 3 級も取得しており、断熱・防水・防音・防振・劣化防止のマルチ性能を持っているシステムです。



2. 取引会社の概要



ユナイテッド・コーティング社は、1919 年に創立され、1920 年代初期から塗料の製造を開始しました。塗料技術の発展と共に多岐にわたる高性能エラストマー(水性ゴム材)を開発し、今日では屋根から一般建築用、産業用まであらゆるものに使用できる高分子塗料を取り扱っています。EIFS 製品では Uni-Tex を製造販売していましたが、2008 年マスターウォール社と EIFS の業務提携を行い現在ではマスターウォールのブランド名で販売しています。

また、ユナイテッド・コーティング社は、徹底的な研究と市場開拓を行うために研究開発や品質管理を行う実験室に最新の試験装置を導入し常に高品質の製品を製造開発しています。

さらに環境問題にも対応し、リサイクル・汚染防止の技術が認められ、米国環境保護局が授与する「エバーグリーン賞」に 2 度も表彰された会社です。





ウィンドロック社は、1973 年、建設用製品販売のベンチャー企業として、マンニングカンパニーという会社名から始まりました。

1985 年、社名を変更して、マンニングマテリアルコーポレーションとし、同時に EPS 関連の製品を販売していた事業を独立させ、ウィンドロックコーポレーションを設立しました。



今日では、全米の EPS、EIFS、ICF の全ての製造メーカー、代理店、そして施工会社がウィンドロック社の工具・機器を使用しており、EPS 関連の工具・機器業界では、全米トップの販売会社です。

3. ブランドの種類

ブランド名	EIFS-J
製造元	EIFS JAPAN OEM 韓国製
下地材	EJ ベースコート 25kg - 20 m ²
仕上げ材	デコ 25kg - 8~9 m ²
	サハラ 25kg - 8~9 m ²
	スムーズ 25kg - 8~10 m ²

4. 取得認定書

EIFS-J システム		
認定名称	認定番号	構 造
防火構造(30 分)	PC030BE-9471	木製枠組造外壁
準耐火構造(45 分)	QF045BE-0113	木製軸組造外壁
耐火構造(1 時間)	FP060NE-0003	鉄筋コンクリート造外壁

EIFS-J ガーディアンシステム		
認定名称	認定番号	構 造
防火構造(30 分)	PC030BE-2644	木製軸組造外壁 木質系ボード
	PC030BE-2645	木製軸組造外壁 セメント板
	PC030BE-2646	木製軸組造外壁 火山性ガラス質複層板
	PC030BE-2647	木製軸組造外壁 せっこうボード
住宅型式性能 3-1 劣化対策等級	T140302B000006	構造躯体等

5. EIFS-J システムの耐火認定

建築物の階 建築物の部分	最上階及び最上階 から数えた階数が 2 以上で 4 以内の階	最上階から数えた 階数が 5 以上で 14 以内の階	最上階から数えた 階数が 15 以上の階
外壁(耐力壁に限る) 建設省告示 1399 条	1 時間	2 時間	2 時間
外壁(非耐力壁) 建基施令第 107 条	1 時間	1 時間	1 時間

建築主事・設計士への説明について

- ① EIFS-J システムの耐火認定は、建築基準法施行令第 107 条により建築物の階数に関係なく延焼のおそれのある部分として 1 時間の遮熱性と遮炎性能が求められた非耐力壁の大臣認定です。
- ② EIFS-J システムをコンクリート造の最上階から数えた階数が 5 以上の階に施工する場合でもコンクリート造である耐力壁自体が建設省告示 1399 号の法規に定められた構造耐力上支障のある変形、溶解、破損その他の損傷(非損傷性)が生じない 2 時間耐火構造であれば、その上から非耐力壁である EIFS-J システムを施工することができます。

以上の 2 項目により、EIFS-J システムの 1 時間・耐火構造大臣認定で建築許可を得ています。外断熱工法の 2 時間耐火は、外断熱の構造とコンクリート造の厚み(構造)を合体させたものであり通常の EIFS の施工に必要な認定ではありません。

6. 構成品

6-1. 断熱材 (EIFS-J ボード)

- 1) EIFS-J ボード : 発泡ポリスチレンボード
- 2) EIFS-J 防蟻ボード : 防蟻用ホウ酸入り
発泡ポリスチレンボード



➤ 断熱ボードの世界規格

EIFS-J 断熱ボードの規定と物性・特性	
項 目	内 容
規 定	ICC (国際規約協議会性能評価会)
規 格	米国建築試験センター (ASTM) と EIFS 財団法人 (EIMA) が 定めた性能規格基準 (C-578) に合格したタイプ 1 製品

物性・特性	範囲	単位	許容値
密度	最小	lb./ft ³ (kg/m ³)	0.90(14.4)
	最大		1.25(20.0)
1" (25.4mm) の熱抵抗	厚さ・最小	F.ft ² .h/Btu (K・m ² /W)	
		40°F (4.4°C)	4.00(0.70)
		75°F (23.9°C)	3.60(0.63)
圧縮強度	最小	PSI (kPa)	10.0-14.0(69-96.6)
抗張力	最小	PSI (kPa)	15.0-20.0(103-138)
曲げ強度	最小	PSI (kPa)	25.0-30.0(172-207)
剪断率	最大	PSI (kPa)	400(2758)
1" (25.4mm) の水蒸気透過性	厚さ・最大	perm(ng/Pa.s.m ²)	5.0(287)
吸水度 (完全に浸した状態)	最大	体積%	2.5
寸法安定度 (大きさの変化)	最大	体積%	2.0
酸素指数 最小 体積%	最小	体積%	24.0
火炎伝搬性 最大	最大		25.0
煙拡散性 最大	最大		450
ボードの厚さ	最大	inch (mm)	4 (102)
	最小	inch (mm)	3/4 (19.1)
ボード幅	最大	inch (mm)	24 (610)
ボード長さ	最大	inch (mm)	48 (1219)

- ICC (国際規約協議会性能評価会) で認定された EIFS の断熱ボード規定・物性・特性は以上の表の通りであり、これらの物性・特性を得るには下記の表のように ICC に認定された原料でなければいけません。
- EIFS-J ボードの原料は下記の表の一番上にある ESR-1095 であり、製造元から輸入し日本国内で製造しています。従って、ICC の EIFS の断熱ボード規定に適合しており、ICC の防耐火試験で合格したシステム構成の断熱ボードに準拠しています。
- 防蟻断熱ボードは、上記の規定通りで尚且つ ICC の ESR-1006 として認定された PerformGuard 製品です。EIFS-J ボードはこの製品を使用しています。

ICC で認可を受けた原料と製造元	
認定番号	製 造 元
ESR-1095	SH Energy & Chemical Co., Ltd.
ESR-1498	BASF Corporation
ESR-1634	Flint Hills Resources, LP
ESR-1640	Hyundai Engineering Plastics Co., Ltd.
ESR-1798	Nova Chemicals Inc.
ESR-2124	Loyal Group
ESR-2195	Cheil Industries Inc.
ESR-2949	Nexkemia Petrochemicals Inc.

➤ 断熱ボードの日本規格

日本における断熱ボードの認定品 (JIS A9511)		
種類	3 号	4 号
曲げ強さ [N/cm ²]	22 以上	15 以上
圧縮強さ [N/cm ²]	8 以上	5 以上
使用温度	80℃以下	80℃以下
密度 [kg/m ³]	20 以上	15 以上
吸水量 [g/100c ²]	1 以下	1.5 以下
透湿係数 [ng/(m ² ・s・P)] (厚さ 25mm)	250 以下	290 以下
熱伝導率 [W/(m・K)]	0.040 以下	0.043 以下

➤ 断熱ボードの物性条件・寸法および許容可能値 (世界規格)

物性条件	
成形されたポリスチレン	最低 6 週間空気乾燥させる 60℃を一定に保ち最低 5 日間乾燥させたもの

寸法および許容可能値		
標準寸法		24"(60.96cm) X 48"(121.92cm)
寸法許容値	長さ	±1.6mm
	幅	±1.6mm
	厚さ	19.1mm～25.4m: ±1.6mm 25.4mm～102mm: ±1.6mm
端部正確度	端部	305mm につき 0.8mm 以上の偏差なし
表面平面度	平面	0.8mm 以上のたわみなし
四角度	全長・全幅	305mm につき 0.8mm 以上の偏差なし
つぶれやくぼみ	表面面積	5%以上に深さ 1.6mm を超えるつぶれくぼみなし
出っ張り	表面	1.6mm を超える出っ張りなし

6-2. 接着剤・ベースコート

1) EIFS-J ベースコート



➤ 概要

接着剤・ベースコートは、アクリル 100%のポリマーベースコートで、コンクリート、石材、EIFSの下塗り用、また EPS ボード、石膏ボード、軽量コンクリートボードなどの接着剤としても使用でき、撥水性、耐久性、柔軟性に優れており、特に振動、揺れ、振れに強い下地材です。

下地材・接着剤として使用できる表面材質	
粗骨材・細砂コンクリート	石材
レンガ	スタッコ
EPS ボード	石膏ボード
軽量コンクリート	その他外壁用ボード

➤ 成分と混合比

ベースコートはポルトランドセメントを1:1の割合で混合して使用します。
下記の表は混合後の主な成分と混合比です。
アクリル樹脂ポリマーは、ポルトランドセメントが水和した周りを満遍なく包み込みことによつて接着力と強度を保ちます。

下地材の成分と混合比		%
Calcium Oxide Silicate	珪酸カルシウム	39
Water	水	13
Acrylic Polymer	アクリル樹脂ポリマー	12
Aromatic Hydrocarbon	芳香族炭化水素	11
Ethanol	エタノール	11
Portland Cement	ポルトランドセメント	10
Silica	二酸化珪素	4
Total	合 計	100

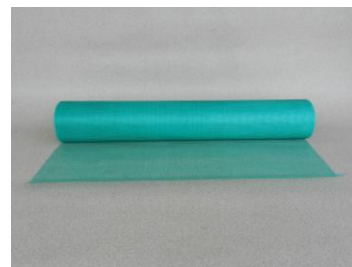
❖ 下地材の平米当たりの塗布量 : 2,185g/m²

➤ 特性

特 性	数 値
抗張力	35.16 kg/cm ²
接着力	10.55 kg/cm ²
圧縮強度	400.8 kg/cm ²

6-3. 補強メッシュ

1) EIFS-J 補強メッシュ



概要

補強メッシュは、特殊織りの樹脂加工グラスファイバーメッシュで、ベースコートで補強メッシュを張り込むとクラックや衝撃に対する抵抗力が高まり表面を長持ちさせることができます。また、耐アルカリ性なのでベースコートの成分によって劣化する恐れがありません。

種類

種類	商品説明	サイズ(cm)
		幅 X 長さ
スターター	柔軟性のあるメッシュでバックラップ、特殊形状、複雑な箇所に使用	16.5 X 4,572
スタンダード	人通り・機械設備などが比較的少ない箇所全体に使用	121.9 X 4,572 96.5 X 4,572
ハイ・インパクト	衝撃を受けやすい歩行量の多い箇所に使用	96.5 X 2,286

- ❖ スタンダードメッシュは、建物全体に使用します。
- ❖ ハイ・インパクトは、1 階部分、人通り、交通量が多く衝撃を受ける可能性が高い部分に使用します。
- ❖ ハイ・インパクトは柔軟性が少ないため施工部分によっては施工が困難です。そのような場合はスタンダードメッシュを 2 重にして施工しますが、その際、端の部分が揃わないように必ず 65mm 以上ずらして重ねます。

耐衝撃性試験結果

ASTM E2486 による耐衝撃性試験結果表					
種類	面積当たりの	最小引張り	ASTM	衝撃領域	
	重量 (g/m ²)	強度 (g/cm)	規格等級	J	kg.m
スタンダード	153	27	中級	6~10	0.55~0.99
ハイ・インパクト	695	712	超高級	17 以上	1.66 以上

- ❖ ASTM E2486 の耐衝撃性試験は EIMA 101.86 の試験方法から更新された規格試験です。
- ❖ EIFS-J のスタンダードメッシュの耐衝撃性能は 0.55~0.99 kg.m で通常 EIFS で使用されるメッシュの 0.31~0.61 kg.m の 1.8 倍の強度があります。
- ❖ 試験方法は、1.82kg の重りを落下させて強度を測定するもので J とは質量 X 高さ (m) です。衝撃領域の J で示されている 6~10 の重りを落下させた高さは、33~56cm で 17 以上は 95cm です。

6-4. 仕上げ材

1) EIFS-J 仕上げ材



➤ 概要

仕上げ材は、強風を伴う雨、強度の紫外線、磨耗、その他の風雨の影響から守る耐候バリアスタック仕上げ材です。また、水性アクリル 100%の樹脂を使用しているので、伸張性と柔軟性をいつまでも保ちながら耐久性にも優れているので、美しい色調とテクスチャーをいつまでも維持することができます。

仕上げ材として使用できる表面材質	
粗骨材・細砂コンクリート	石材
レンガ	スタック
EPS ボード	石膏ボード
合板	その他外壁ボード

➤ 成分と混合比

仕上げ材は開封しそのまま攪拌して使用できる製品です。下記の表は主な成分と混合比です。成分の中にある二酸化珪素(シリカ・石英)の分量・大きさを変更することによって仕上げの種類を増やすことができます。

仕上げ材の成分と混合比		%
Silica	二酸化珪素	66
Water	水	15
Acrylic Polymer	アクリル樹脂ポリマー	10
Titanium Dioxide	酸化チタン	5.5
Methylcellulose	メチルセルロース	2
Carboxylic acid	カルボン酸	1.5
Total	合 計	100

❖ 仕上げ材の平米当たりの塗布量 : 2,255g/㎡

➤ 性能に関する重要な原料

性能に関する重要な原料	
ポリマーの量	ポリマーの高分子の度合い
アクリル酸の量	分散剤
潤滑剤	増粘剤
定着剤	安定剤

- ❖ 上記の原料は、耐久・耐候・耐火・伸張・柔軟・衝撃・耐塩・耐紫外線・耐磨耗等の性能に影響します。
- ❖ EIFS-J 仕上げ材は、これらの分量を変更し特別な環境に合った仕上げ材を製造することができます。

➤ DPR と PMR

特性	英語名	日本語名	効 果
DPR	Dirt Pick-up Resistance	汚れ付着防止性能	防 塵
性能	水性アクリル樹脂ポリマーの高分子によって		防 藻
	仕上げ表面にフィルムを貼りつけたようになり		防カビ
	汚れの付着を防ぎます。		耐 候
PMR	Proven Mildew Resistant	防カビ性能	防カビ
性能	水性アクリル樹脂ポリマーに殺カビ病菌剤を		
	混合させ、カビを発生させる微生物が仕上げ		
	表面に付着すると病菌剤が反応し微生物を		
	殺します。		

- ❖ DPR は、大気中にある埃や汚染物質、カビや藻の微生物の付着を防ぎ黄ばみ、汚れ、カビ、藻の発生を予防します。
- ❖ PMR は、DPR のカビの予防とは違い、仕上げ表面にカビが発生する微生物が付着しても殺カビ病菌剤で殺してしまう対処剤です。
- ❖ Master Wall、EIFS-J 仕上げ材は両方の性能を備えています。

➤ 仕上げの種類

EIFS-J	仕上げ表面
デコ 粗めの骨材を専用仕上げコテで動かしながらかき回したような模様を作ることができます。 使用建物： 広く一般的に使用されますが、主に個人住宅や独立したオフィスなど比較的大きくない建物に使用されています。	
サハラ 中間の砂状の骨材で砂模様ができます。 使用建物： 一般住宅から商業施設まで使用されますが、主にショッピングモール、病院、オフィス、その他総合住宅等、無難なデザインの建物に使用されています。	
スムーズ 細かい砂状の骨材で専用仕上げコテでいろいろなデザインを作ることができます。 使用建物： 広く一般的に使用され、一般住宅からオフィス、ホテル等の商業施設まで幅広く使用されています。	

➤ 仕上げの追加オプション

仕上げ用オプション	仕上げ表面
防カビ剤の追加	
目的: カビの殺傷性能の向上	
適合場所: 湿気が多い、日が当たらない、近くに森林があり春には花粉が多く飛散する雨・雪が多いような地域などに適しています。	
シリコン成分の追加	
目的: 埃・汚れ等の付着防止性能の向上	
適合場所: 車の廃棄ガスが多い、近くに工場がある、風の通り場所、スモッグの溜まる地域、黄砂が飛来する地域などに適しています。	
エラストマー成分の追加	
目的: ひび割れ防止性能の向上	
適合場所: 交通量が多い、工場などからの振動がある、飛行機や新幹線が通過する地域などに適しています。	

➤ 仕上げの保護材・オプション

仕上げ用保護材	製 品
アクリシーン (Acrysheen) 透明で半光沢の面を作るように設計された高浸透性の水性アクリル系シーラーで、いつまでも撥水性を失わず耐久性に優れ、汚れや天候による劣化を防ぎます。また、水蒸気を屋内から逃がす透湿性に優れており同時に屋外でも優れた防湿性を発揮します。更に黄ばみ・水垢が付着し難く落書きにも強いのでクリーニングが簡単で美しい表面を保ちます。	
キャンヨン・トーン・ステイン (CTS) 高浸透性の水性アクリル系シーラーおよび着色剤でいつまでも変褐色がなく紫外線・アルカリ質・汚染に強く剥離・クラック・発泡などを起こしません。また、水蒸気を屋内から逃がす透湿性に優れており同時に疎水性を持つ樹脂を使用することにより優れた撥水性を発揮します。更に着色用顔料を常にアクリル樹脂材の上で浮遊するように化学処理しているので塗装面に沈殿や色むらがなく、いつまでも美しい色を維持します。	

- ❖ アクリシーンは着色することは出来ませんが、落書きなどの汚れを容易に落とすことが出来ます。
- ❖ キャンヨン・トーン・ステインは落書きなどの汚れを容易に落とすことはできませんが、着色することができ色むらが無く変褐色が起きません。

6-5. 下地用防水接着材

1) ガーディアン・ジョイント・シーラント



➤ 概要

ガーディアン・ジョイント・シーラントは、アクリル100%のエラストマー性シーラントで垂直面でも水平面でも簡単にコテで塗布できる下地用防水接着剤です。特に接着力、抗張力、伸張性に優れており、また殆どの材質に塗布することができます。また、シーリング材としても使用されます。

使用できる表面材質	
粗骨材・細砂コンクリート	軽量気泡コンクリート(ALC)
レンガ	スタッコ
石材	石膏ボード
木材	スチール
水平面・傾斜面・垂直面・どこでも使用可能	

➤ 特性

特 性	数 値
抗張力	22.84 kg/cm ² (±0.25)
伸張性	200% (±25)

- ❖ シーリング材の特性で使用されるモジュールという言葉があります。これは伸張率と同様のことで大規模改修などで検査されるシーリングの伸張率は200%です。
- ❖ ガーディアン・ジョイント・シーラントはシーリング材としても使用できます。

➤ 使用箇所

使用箇所	
ひび割れ・クラック部分	穴・くぼみ
窓周り	サッシ周り
目地	パイプ周り
排水周り	水切り周り
設備品周り	突起物周り
その他防水が必要と思われる部分	



- ❖ 使用箇所には、その大きさによってメッシュをカットしメッシュと一緒にパテで塗りこみます。
- ❖ メッシュは10cmと25cmの幅のものを準備しておく便利です。

(メッシュに関しては右の写真を参考にして下さい)

6-6. 下地防水・劣化防止材

1) ガーディアン

➤ 概要

ガーディアンは、アクリル100%のエラストマー性液体塗料で外壁、屋根、ベランダ、デッキなど建築物全体の劣化原因となる雨水、湿気などあらゆる水を遮断するために製造された優れた防水性の劣化防止材です。凹凸のある下地や表面から複雑な開口部、気泡まで全てを防水できます。



使用できる表面材質	
粗骨材・細砂コンクリート	軽量気泡コンクリート(ALC)
レンガ	スタッコ
石材	石膏ボード
木材	スチール
水平面・傾斜面・垂直面・どこでも使用可能	

➤ 特性

特 性	条 件	数 値
抗張力	24℃の場合	10.50 kg/cm ²
	0℃の場合	28.14 kg/cm ²
伸縮性	24℃の場合	300%
	-18℃の場合	400%
透湿性	0.38mm の場合	7.7Perms
耐温度	劣化しない温度	-34～93℃

◆ 透湿性の説明

防水性能	Perm	ng/s.m ² /Pa
完全防水	0	0
防 水	1	57
防水・透湿僅かにあり 水が溜まるような 水平面(屋上など)	3	171
防水・透湿あり 水が流れ落ちる 傾斜面・垂直面 (外壁・屋根など)	7.7	439

➤ その他の特徴

- ❖ 水性のエラストマー性エマルジョンで全ての VOC (揮発性有機化合物基準) および大気汚染規格を満たしています。
- ❖ チキソトロピック性により、美しい縦方向の流れを作り最高でも 2 度塗るだけで完璧な塗膜が出来ます。
- ❖ 経年しても弾性を失わず建物に細かいクラックが入らないように適応します。
- ❖ 米国農務省の食品安全検査局・連邦精肉製品検査プログラムの公的制度で偶発的に食物に接触する可能性がある表面や建物の表面に塗装することが容認されています。但し、食物に直接または長期にわたって接触する可能性のある表面には使用しないで下さい。

➤ 性能

特 性	試験方法	結 果
促進耐候性 耐紫外線性	温度を上昇させながら、2,000 時間継続的に紫外線照射と水噴射を行う	劣化、表面の裂け、ひび割れ 層間剥離なし
風雨への抵抗性	風圧 161km/hr 水圧 12.7cm の場合	継続 40 時間、水の浸透なし
耐カビ性	30℃の培養器内に 5 種類の菌株を寒天培地に生かす	14 日後もカビの成長なし
低温での柔軟性	−34℃で 3.2mm の鋼棒を使用し 180 度複数回曲げる	劣化、表面の裂け、ひび割れ 層間剥離なし
塩水噴霧への抵抗性	Harshaw 塩水噴霧室で 5%の食塩水を噴霧	500 時間後も色落ち、白華 などの劣化なし
老化後の伸張性	Weather Ometer 試験機を使用	2,000 時間後も弾力性 95%維持
接着力	ガーディアンを塗った合板に インサルボンドを使用して EPS に 接着させ、引張試験を行う	EPS は、0.43kg/cm ² で粘着力を 持ちながら割れ、インサルボンドと ガーディアン、ガーディアンと 合板の接着は固定を維持

➤ 使用箇所

- 1) ガーディアン・ジョイント・シーラントを塗布した部分への下地補助防水として
- 2) 木造の傾斜のある屋根・外壁・基礎の下地防水として
- 3) コンクリート造の外壁・基礎の下地防水として（屋上は下地補助防水として可能）
- 4) EIFS のベースコートの上に下地防水として（寒冷地区には最適）
- 5) 板金工事に下地防水として

➤ 大規模改修での使用

大規模改修の外壁検査は 10 年に一度ですが、ベランダは 2～3 年毎に検査があります。この際、コンクリートにひび割れが入っているとコンクリートの劣化が始まっています。通常のシーリングではクラック部分や開口部分周りだけの改修となり、コンクリート全体の劣化は防げません。

- ✓ 大規模改修の検査でクラックが見つかった場合は、ガーディアン・ジョイント・シーラントとガーディアンの塗布をお勧めします。

6-7. 着色剤

1) カラートレンド

➤ 概要



COLORTREND 888 着色剤は、下記の製品以外でも水溶性と溶剤性の製品を問わず幅広く互換性を持った普遍的な着色剤です。EIFS 製品はもちろんのこと世界的に使用されているのカスタムカラー着色剤のリーダーです。

カラートレンドが着色剤として使用される製品	
PVA エマルジョン	アクリル系エマルジョン
スチレン・ブタジエンエマルジョン	アルキドエマルジョン
その他水性	サッシ・トリムペイント
オイル系ペイント	フラット・セミグロス・グロス
木材用ステイン	アルキドエマルジョン

➤ 成分

カラートレンドの主な成分	
エチレン	水
ジエチレングリコール	非イオン性と陰イオン性物質

- ❖ 非イオン性と陰イオン性物質は最も低い濃度で分散させる性能があり、この性能により満遍なく分散し着色できます。
- ❖ 接合剤は使用されていません。

➤ 特性

カラートレンドの特性	
均等な色合いの維持	耐久性
耐候性	耐アルカリ性
永続性	凍結・解凍による変化なし
耐候性	液状融合性
色あせ・磨耗による変化なし	薄い膜を張る

➤ カラーの種類

カラー名称	品番	略番	カラー名称	品番	略番
Titanium White	888-0018	KX	Medium Yellow	888-2040	Y
Magenta	888-0422	V	Perma Cal Yellow	888-2503	AX
Organic Red	888-0836	R	Organic Yellow	888-2551	AXX
Red Oxide	888-1045	F	Phthalo Green	888-5511	D
Brown Oxide	888-1572	I	Phthalo Blue	888-7214	E
Yellow Oxide	888-1810	G	Lamp Black	888-9907	B
Raw Umber	888-2009	L			

6-8. シーリング

➤ 概要

シーリング材は、目地や開口分部からの漏水を防ぐためのもので、防水性・追従性・耐久性を求められます。

➤ 製品

シーリングの種類は変成シリコン系とウレタン系を推薦します。以下の表の性能に適したものを選択して下さい。

目地・開口分周りの塗装の必要ない部分に関しては、ガーディアン・ジョイント・シーラントとガーディアンを使用するのが適切です。

項目	シーリングの種類	
	変成シリコン系	ウレタン系
使用部分	目地・開口部周り 塗装が必要でない部分	化粧目地 塗装が必要な部分
成分	オルガノポリシロキサン	ポリウレタン
モジュラス	低モジュラス	低モジュラス
ブリード	ノンブリード	ノンブリード

- ❖ モジュラスとは、伸張性のことで 200%以上あるものが良いです。ウレタン系は伸張性の良いものではありません。
- ❖ ブリードとは、可塑剤(柔軟剤)が入っているもので重ね塗りした場合に変色します。従って、可塑剤の入っていないもの使用して下さい。

7-9. カラーバリエーション

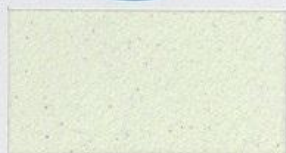
EIFS-J SYSTEM Color Chart 	
EIFS-J カラーチャート	
仕上げ名	カラー番号
スムーズ	P01～P17
サハラ	P18～P34
デコ	P35～P51
特別色（ミディアムカラー） スムーズ	M61～M63
特別色（ミディアムカラー） サハラ	M64～M66
特別色（ミディアムカラー） デコ	M67～M69
特別色（ディープカラー） フリー	DF70～DF75
特別色（ディープカラー） ザラ	DZ76～DZ81
合 計	72 種類

スムーズ SMOOTH

パステルカラー基本色



9-11㎡/缶



▲ スムース P-01



▲ スムース P-07



▲ スムース P-02



▲ スムース P-08



▲ スムース P-13



▲ スムース P-03



▲ スムース P-09



▲ スムース P-14



▲ スムース P-04



▲ スムース P-10



▲ スムース P-15



▲ スムース P-05



▲ スムース P-11



▲ スムース P-16



▲ スムース P-06



▲ スムース P-12



▲ スムース P-17

サハラ SAHARA

パステルカラー基本色



8.5-10ml/缶



▲ サハラ P-18



▲ サハラ P-24



▲ サハラ P-19



▲ サハラ P-25



▲ サハラ P-30



▲ サハラ P-20



▲ サハラ P-26



▲ サハラ P-31



▲ サハラ P-21



▲ サハラ P-27



▲ サハラ P-32



▲ サハラ P-22



▲ サハラ P-28



▲ サハラ P-33



▲ サハラ P-23



▲ サハラ P-29



▲ サハラ P-34

☆ 掲載色以外の色(特注色)は納期・価格が異なります。詳しくは、最寄りの各営業所へお問い合わせください。

デ コ

DECO

パステルカラー基本色



8.5-10ml/缶



▲ デコ P35



▲ デコ P41



▲ デコ P36



▲ デコ P42



▲ デコ P47



▲ デコ P37



▲ デコ P43



▲ デコ P48



▲ デコ P38



▲ デコ P44



▲ デコ P49



▲ デコ P39



▲ デコ P45



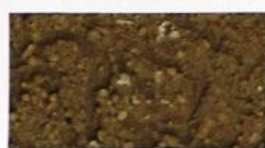
▲ デコ P50



▲ デコ P40



▲ デコ P46



▲ デコ P51

※ ロットにより色差が出る場合があります。必ずお直し塗りをしてください。

ミディアムカラー基本色

ちよい濃色 (特別色)



9-11㎡/缶



▲ スムース M-61



▲ スムース M-62



▲ スムース M-63



8.5-10㎡/缶



▲ サハラ M-64



▲ サハラ M-65



▲ サハラ M-66



8.5-10㎡/缶



▲ デコ M-67



▲ デコ M-68



▲ デコ M-69

ディープカラー基本色

濃色 (特別色)



Deep-Free
(スムース調)

9-11㎡/缶



▲ フリー DF-70



▲ フリー DF-71



▲ フリー DF-72



▲ フリー DF-73



▲ フリー DF-74



▲ フリー DF-75



Deep-Zara
(サハラ調)

8.5-10㎡/缶



▲ ザラ DZ-76



▲ ザラ DZ-77



▲ ザラ DZ-78



▲ ザラ DZ-79



▲ ザラ DZ-80



▲ ザラ DZ-81